



学校だより

絆 きずな

金武町立嘉芸小学校
 屋嘉1470番地
 児童：225名
 職員：24名
 発行：校長 島袋ゆかり

もうすぐ運動会本番！ 今できることを精一杯

笑顔と努力の金メダルを！

10月22日(日)は嘉芸小学校の運動会。9月はドリムタイム等を利用して教室で6年生が後輩にエイサー指導を行うなど、時間を有効に活用して練習を進めていきましたが、全体練習が始まった三週間前からは、学校全体が一気に運動会モードに変わりました。

初の全体練習から真剣に取り組んでいた嘉芸っ子。練習を重ねる度に意識と完成度が高まり本番がとてもしみじみです。

ご家族の皆様、子供たちへ温かいエールをよろしくお願います。



美化作業に感謝！ 保護者・伊芸区老人会

10月6日にPTA作業が行われました。今回の作業は運動場周辺を中心に行われ、運動会に向けて児童の競技や保護者等の応援が気持ちよくできるように綺麗に整備されました。お事後のお忙しい中、時間を作ってご参加くださりありがとうございました。

また、10月18日には、伊芸区老人会の皆さん約50名が学校内外の草刈り作業をしてくださりました。コロナ禍であれば途絶えていた美化作業が再開されたとのこと。見違えるほど綺麗になりました。ありがとうございました！



研究授業

問題解決にのめり込む子供たち

何のためにかけ算を使う？

9月29日、2年1組で算数の研究授業を行いました。今回の授業は本校職員だけでなく、町内の算数・数学に特に力を入れて研究している先生方も交えた研究授業。大勢の先生方の参観に子供たちは緊張するかと思いきや、見てもらうことが楽しみだったようで、いつも以上に張り切っていました。

授業内容はかけ算。2学年算数で学習するとても重要な内容です。昔は、「かけ算九九を暗記して、計算できればよし」というような学習だったように思いますが、今はそうではありません。「かけ算の意味について理解し、計算の意味や仕方を考えたり、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う」などがこの単元の目標となっています。

そのため、担任の明日香先生は、生活科のおもちゃ作りと関連付け、かけ算を使うと効率よく計算できる場面を設定し、かけ算のよさを実感させる授業を展開していました。児童は自分の作る自動車の窓の枚数をかけ算を使って計算すると早く計算できることを、この単元を通して学んでいきます。

一人一人異なる、自分が求めたい窓の数を、自分が考えた方法で求めている子供たち

懸命な姿勢はとても素敵です！



児童の活躍

金武町童話お話大会

10月6日、金武町中央公民館にて金武町童話お話大会が行われました。本校代表として、童話の部で3年生の細井博生さん、お話の部で6年生の石川莉愛さんが出場しました。二人とも校内大会より数段アップした素晴らしい発表でした。

さすが各学校から選ばれた代表だけあって、審査員泣かせだったようですが、その中で、石川莉愛さんがお話の部で町代表に選出されました。おめでとうございます！

11月8日に大宜味村で地区大会が行われます。更なる飛躍を期待しています！ 地区大会でもファイト！



学校新聞コンクールで快挙！

先日突然、職員室に大きな歓声が沸き起こりました。「第18回琉球新報学校新聞コンクール」において、大きな賞を受賞した知らせが届いたのです。約1628点の応募の中から、4年生（新垣逢人、新垣惺菜、西館結愛、仲里太玖、宮城晴菜、玉寄龍空）の合同作品が「沖縄賞」、4年生（玉城朔丸、深田楽、前堂衣千花、金城聖、磯部萌李咲、ガルシアエヴァ琉華）の合同作品が「県学びをつくる研究会会長賞」に輝いたのです。更になんと出品した4年生と6年生全員の作品が金賞・銀賞・銅賞を受賞するという快挙！ 教科や総合的な学習の時間で学んだり、問いを持ち皆で調べたりしたことをまとめた壁新聞です。10月14日には琉球新報ホールで上位入賞者の表彰式があり、10月11日の琉球新報には上記の2作品が掲載されました！ 皆さんおめでとうございます！

